

## 第4回南知多町水道料金審議会 議事要旨

日 時：令和7年12月17日（水）午後2時00分～午後2時25分

場 所：南知多町役場 大会議室

出席委員：千頭会長、相川委員、石黒委員、加藤委員、鈴木委員、辻委員、村山委員、山本（多）委員

### 1. 開会

---

- ・ 会長よりあいさつ

### 2. 議事「答申書（案）について」

---

- ・ 事務局より、資料に基づき説明

#### 【議事内容】

#### 答申書（案）の内容について

- ・ 委員：表記の仕方として、メーター使用料と基本料金を合わせて記載しているが、メーター使用料と基本料金を別々に記載した方がよいのではないか。
- ・ 事務局：改定後はメーター使用料を廃止して口径別基本料金を設定する料金体系となるため、基本料金部分を比較しやすいように、あえて表記を変更している。
- ・ 委員：逡増度について、次回以降の課題とする表現は何故今回やらなかったのかという意見があるかと思う。また、この表記だけを見ると、数字にとらわれすぎて住民への配慮に欠けていなかったかと言われるかもしれないが、やむを得んところがある。
- ・ 会長：逡増度を下げるためには、大口利用者の従量料金を下げて、10立米20立米と使用量の少ない一般家庭の料金をもっと上げないと全体で収支が取れない。それをすると、現状からの影響がもっと大きいということで、苦渋の決断だった。
- ・ 会長：所得の少ない方への配慮というのは、行政としては福祉の観点からして当然ありえることだが、その話を審議会でも料金体系の中に組み入れてしまうと、どんな福祉サービスがよいのかということとをここで議論しなくてはならなくなる。その知見を審議会が持っている訳ではない。最終的には、町長が判断されて議会に提出され、議会での議論となります。審議会としては、水道事業が赤字とならないよう、最低限必要な料金体系を作ったということでご理解いただきたい。

### 3. 答申

---

- 会長より、町長へ答申
- 町長よりお礼

以上